

令和7年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：文化スポーツ観光部文化振興課

1 施設概要

施設名称	横須賀市文化会館・横須賀市はまゆう会館
指定管理者名	よこすか文化パートナーズ
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	施設の管理運営は、仕様書に基づき良好に行われている。 文化会館は、昨年度と同程度の利用があり、順調といえる。新規利用団体も出てきた。また、文化会館からはまゆう会館への利用の誘導の結果、はまゆう会館でも新規利用が増えた。日頃の運営の結果として評価できる。 施設面では、施設の機械系設備だけでなく、利用者目線の不具合箇所もスピード感をもって修繕できている。費用対効果も考慮できている、評価できる。
5月	施設の管理運営は、仕様書に基づき良好に行われている。 施設を定期的に利用している団体の抱える課題解決に向けた対策の検討や、文化会館の予約が取れなかった団体へ、はまゆう会館を案内するなど、利用者目線の姿勢が取れている。 はまゆう会館では、災害時に備えた職員研修で、一時滞在施設の開設を行うための訓練を自主的に実施しており、評価できる。 施設面では、小規模なものは自主で実施し、費用対効果を考えた修繕ができている。また、年間計画を立てて必要な部分からスピード感をもって実施できている。
6月	施設の管理運営は、仕様書に基づき良好に行われている。 文化会館では、新規利用団体からも高評価を得られている。日頃の運営の成果といえる。 はまゆう会館では、多目的室の直近割が認知された結果、日程確保のため、通常予約での利用も増えている。また、文化会館とはまゆう会館との使い分けも浸透しつつあり、日頃の利用案内の成果として評価できる。 施設面においては、長期的な運用を考慮した修繕内容が計画できている、優先順位を随時見直し、今必要な修繕を見極めていることができている。

7 月	施設の管理運営は、仕様書に基づき良好に行われている。 文化会館では、ギャラリーの利用は落ち込んだものの、引き続き大ホールの利用が好調である。その多くがリピート利用の団体であり、日頃の運営が支持されているといえ、評価できる。 はまゆう会館では、新規利用や、過去行われていた催しが久しぶりに実施されるなど、活況であった。また、新たな利用方法を開拓している団体も増えつつあり、文化会館とはまゆう会館で使い分けが進んでいる。日頃の利用案内の成果として評価できる。 施設面においては、利用者目線で計画的に修繕を進めることができおり、少ない費用でも効果が得られる修繕方法を探し、工夫している点が評価できる。
8 月	
9 月	
10 月	
11 月	
12 月	
1 月	
2 月	
3 月	